2022年５月10日

各　位

会 社 名　株式会社カクヤスグループ
代表者名　代表取締役社長　佐藤順一
（コード番号：7686 東証スタンダード）
問合せ先　取締役　前垣内　洋行
（ TEL： 03-5959-3088）

月次報告（2022年４月度）

当社グループの中核事業会社である株式会社カクヤス※の数値をもって速報値とさせて頂きます。

※カクヤス社は当グループ売上構成比のおよそ92%（2022年３月期）を占めております。

１．　売上高（株式会社カクヤス単体）　前年同月比　（単位：%）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	上期	10月	11月	12月	１月	２月	３月	下期	通期
業務用	164.6						164.6								164.6
家庭用	95.8						95.8								95.8
合計	131.6						131.6								131.6

（注）１「業務用」とは、主に、居酒屋やレストランなどの業務用顧客コードを当社が付す料飲店、大手居酒屋チェーン店、その他の法人顧客のお客様からのご注文で発生する売上としております。
２「家庭用」とは、「宅配売上」と「ＰＯＳ売上」を合わせた売上としております。
「宅配売上」…一般のご家庭やオフィス等（業務用向以外のお客様）からご注文を受け、配達することで発生する売上であります。
「ＰＯＳ売上」…各店舗にご来店頂いたお客様に、店頭のＰＯＳレジを通して購入ことにより、発生する売上であります。
３ 当該データは子会社「株式会社カクヤス」単体の速報値であり、財務上の正式データではありません。また、決算確定前の数値によって算出しておりますので、確定後変更することがあります。

２．　月次コメント

４月につきましては、今年１月に発令された約３か月間に及ぶ「まん延防止等重点措置」が解除され、飲食店等につきましては、酒類提供を含む通常営業が可能となりました。

業務用売上につきましては、当社得意先からの注文量は増加傾向にあり、前年「緊急事態宣言（４月25日～)」が発出されていた時期に対比すると、業務用売上高の前年同月比は164.6%となりました。

一方、家庭用売上につきましては、個人向けの顧客を中心に引き続き宅配の客数は好調に推移しているものの、前年の緊急事態宣言下で家庭内での家飲み消費が高まっていた時期に対比すると、家庭用売上高の前年同月比は95.8%となりました。

以上の結果、４月度株式会社カクヤス単体売上高（速報ベース）の前年同月比は131.6%となりました。

以　上

【参考】 2019年３月期同月比

※新型コロナウイルス影響前の2018年４月～2019年３月の売上を100%とした指数　（単位：%）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	上期	10月	11月	12月	１月	２月	３月	下期	通期
業務用	81.3						81.3								81.3
家庭用	111.2						111.2								111.2
合計	89.6						89.6								89.6